



R4. 6. 22

梅雨に入り、どんよりとした空の下に色とりどりの傘の花が咲き始めます。ついつい気持ちが沈んでしまう雨の日ですが、子ども達にとっては長靴を履いたり、水たまりを見つけて思わず入ったりと、心躍ることがいっぱいようです。雨の日は、新聞プールや制作遊びをして室内遊びを楽しんでいます。それでも外遊びはしたい子ども達。外の様子を気にして、「もう雨やんでる！！」「外で遊べるね！」と待ち遠しい様子。外に出ると、裸足になって水遊びや砂遊びを楽しんでいます。季節を感じながら心も体も開放感を感じて遊んでいこうと思います。



こんな遊びをします

喜んで登園し、先生や友達に親しむ

- 先生や友達と一緒に遊ぶことを喜ぶ。
- 自分の好きな遊びを楽しむ。
- 先生や友達と一緒に水遊びを楽しむ。
- プール遊びをして水に慣れ、親しむ。

興味をもった玩具や遊具で遊ぶ

- 泥、砂、水、絵の具遊びを楽しむ。
- はさみやのりの使い方を知り、つくったりすることを楽しむ。
- セタ飾りを作る。
- 身近にいる生き物に興味をもつ。

生活の仕方がわかり、できることは自分でする

- 順番があることを知り、並ぼうとする。
- 身の回りのことや、簡単な衣服の着脱をする。

こんな歌を歌います

- みずあそび
- たなばたさま
- よいこの夏休み

感染症に要注意！！

○夏は、プール熱やヘルパンギーナ、手足口病など、感染症が流行る季節です。高熱や、発疹、目の充血や痛み、のどの腫れや痛みが伴いますが、これらの症状が出ていなくても、感染症であることもあります。少しでもいつもと様子が違うと感じたら、医師の正しい指示を受けるために、早めに受診するといいですね。

毎日元気に過ごすために…

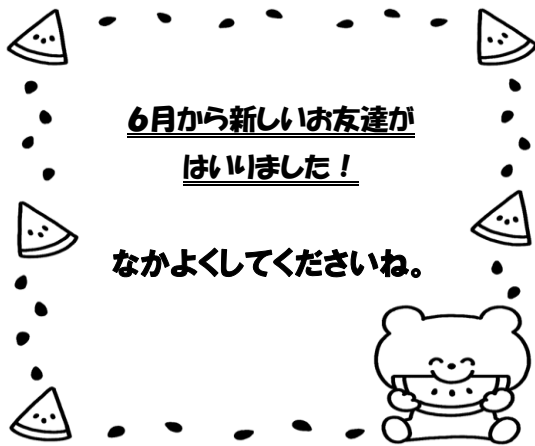
- ① 三食しっかりバランスよく食べましょう
- ② こまめに水分補給をしましょう
- ③ 外出時は帽子をかぶりましょう
- ④ エアコンは外気温-5℃程度にしましょう
- ⑤ 着替えたりしていつも清潔にしましょう
- ⑥ いつもと様子が違ったら、すぐに受診しましょう



★幼稚園と家庭と連携しながらお子さんの体調を整えていきましょう！！

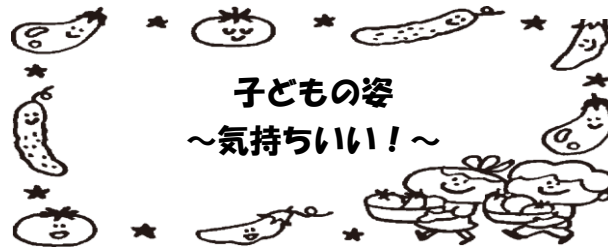
十分な休息を！！

○子ども達は暑さも忘れて元気いっぱい遊んでいます。暑さで疲れやすくなり、体調も崩しやすくなりますので、十分に休息をとらせてあげてください。水遊びをした日は、早めに就寝させてあげるといいですね。

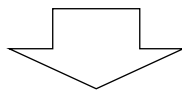


水泳帽子が被りやすい配慮を！

水着を着てプール遊び・水遊びが始まりました。子ども達は先生と一緒に着替えを頑張っています。衛生的に遊べるように髪の毛は水泳帽子に入れてあります。子ども達が被りやすいように髪の毛を結んだり、短くしたりしてあげてくださいね。



雨の合間を見つけて裸足になって水遊びや砂遊びを楽しんでいます。砂場に水を流して溜まっていく様子を見て「海みたいだ」とイメージを膨らませ、その中に入って楽しんでいます。次の日には遊んでいたはずの海の水がなくなり、「なんで!?!」「お化けが飲んじゃったんじゃない!?!」「大変だ～！また（水）流さなくっちゃ！」と友達同士で顔を見合わせてにやっと笑い、遊ぶ子ども達。単なる自然現象でも、子ども達にとっては大事件で、その想像力と発想の面白さにこちらもくすっとしてしまいます。「こりゃ大変だ！また海作ろう！」と子ども達のイメージに共感しながら一緒に楽しんでいます。



裸足に抵抗のある子もありますが、お友達が気持ちよさそうにする姿をみて興味をもち、思い切って裸足になり、水の冷たさにどきっとしながらも気持ちよさを感じる子、自分なりのペースで水に親しみ、触って遊ぶ子などいます。ひとりひとりのペースに合わせて水の心地よさや面白さに気づき、楽しんでいけるようにしていきたいです。

